

# ようこそ県庁へ

けんちょう  
県庁のしくみ



けんでは、<sup>けんみん</sup>県民のみなさんによって選ばれた<sup>ちじ</sup>知事と  
<sup>けんぎかい</sup>県議会が中心となって、仕事を進めています。



ぎんぎかい  
議決機関

ていあん  
提案  
(<sup>じょうれい</sup>条例・<sup>よさん</sup>予算など)

しっこうきかん  
執行機関

けんぎかい  
県議会  
<sup>けんぎかいぎいん</sup>県議会議員 (37名)



ちじ  
知事  
<sup>ちじちよつかつそしきぶ</sup>知事直轄組織・部・局  
<sup>か</sup>課・<sup>しつ</sup>室・グループ

ぎょうせいいいんかい  
行政委員会

〇〇課窓〇



しんきぎ  
審議  
きぎつ  
議決

県章



<sup>しゅうい</sup>周囲は富士山と武田菱でうるわしい<sup>きょうど</sup>郷土を象徴しており、中の<sup>しゅうちよう</sup>火は、3つ  
の<sup>わ</sup>人文字で山梨の山を形どり、和と協力を表現しています。  
(昭和41年10月1日告示)

<sup>ゆうが</sup>優雅なぶどう色を地に用い、中の<sup>あわ</sup>火は、県民の和と協力、<sup>まわ</sup>囲りの富士山は清廉、<sup>せいれん</sup>潔白、<sup>じゆんすいせい</sup>純粋性を表しています。<sup>きよくせんか</sup>曲線化した富士山は流動感を表し、<sup>りゆうどうかん</sup>県民の  
<sup>あわ</sup>限りない向上を願ったものです。  
(昭和41年12月告示)

県旗



# 県の仕事

やまなしけん けんみんじょうほう  
**山梨県・県民情報センター**  
 甲府市丸の内1-6-1 県庁別館2階 電話055-223-1408

知事  
副知事

知事直轄組織	感染症の対策をさかんにするための手助けや感染症の予防や感染症の患者に行われる医療に関する仕事をします。
知事政策局	県の仕事の大きな計画を考えたり、みんなが住みたくなるよりよい地域を作ったりする仕事や、県のことをみなさんに知らせる仕事をします。
スポーツ振興局	2021年の東京オリンピック・パラリンピックのための手助けやスポーツをさかんにするための仕事をします。
県民生活部	県民のみなさんの生活を良くしたり、安全を守ったりするための仕事、科学を発展させるための仕事などをします。
リニア未来創造局	リニア中央新幹線に関係する仕事や山梨県以外に住むひとたちに山梨県に住んでもらうための仕事をします。
総務部	県の予算をつくったり、財産を活用をしたり、県税のことや市町村とのつながりの仕事などをします。
防災局	火事や地震から県民を守る仕事をします。
福祉保健部	おとしよりや体の不自由な人、くらしに困っている人をしあわせにする仕事をします。また、保健や衛生についての指導や手助けの仕事をします。
子育て支援局	子どもを安心して育てるための支援や赤ちゃんが健康で成長するための手助けの仕事をします。
林政部	植林をしたり山くずれを防いだりして森林を守り緑を増やす仕事をします。
環境・エネルギー部	公害をなくし、ごみを少なくし、さわやかでやすらぎのある環境をつくる仕事をします。
産業労働部	工業や商業などの産業をさかんにする仕事をしたり、働く人のお世話をしたりします。
観光文化部	県内の観光地を広く宣伝して観光客をたくさん集める仕事や、富士山を守ったり、文化財を保護したりする仕事をします。
農政部	米、麦、野菜、花、くだものづくりや畜産などをさかんにするための指導や手助けをし、農家の人々の生活向上のための仕事をします。
県土整備部	道路、橋、ダムなどをつくったり、なおしたりする仕事や、住宅を建てたりして、住み良い安全な生活ができるための仕事をします。
会計管理者	県の仕事に必要なお金の出し入れをしたり、工事の検査をしたりする仕事をします。

公営企業管理者	企業局	県が設置した発電所、温泉などの運営や管理などの仕事をします。
	教育委員会	公立学校や図書館を管理したり、生涯学習、保健体育の手助けをしたりする仕事をします。
	公安委員会	犯罪をふせいだり、交通事故をへらすための指導やとりしまりの仕事をします。

## 行政委員会など

このほか、人事委員会、監査委員会、労働委員会、選挙管理委員会、収用委員会、内水面漁場管理委員会があります。

## 花



### フジザクラ

きびしい富士の風雪に耐えて、つつましくやかに咲く花は、「和と忍耐」を表しています。（昭和29年制定）

## 獣



### カモシカ

高山のきびしい自然に耐えて生きていることから「忍耐・努力」を表しています。（昭和39年6月制定）

## 鳥



### ウグイス

春を告げる鳥として親しまれている鳥で、他の鳥のひなを育てるといったやさしい習性をもっています。このことから、「明朗と慈愛」を表しています。（昭和39年6月制定）

## 木



### カエデ

その葉は、秋、霜をうけて紅葉し、そのさまは、「山々の男ぶり見よ甲斐の秋（虚子）」などど詠まれています。（昭和41年9月制定）

## 県のシンボル

## みんなで力を合わせ未来の山梨県をつくろう！

山梨県では、県民一人ひとりが豊かさを実感できるやまなしを実現するためにいろいろな仕事をしています。

みんなも一緒に考え、行動して未来の山梨県をつくろう！



### リニアを活用した県土づくり

リニア中央新幹線が開通したら、都会へ早く行けるようになったり、遠くからたくさんのお客さんが山梨県にきてくれるようになることが期待されています。

このチャンスをいかすため、計画を立てて、駅のまわりを整備したり、県内のほかの地域へスムーズにいけるようにすることなどに取り組んでいきます。

みんなも、どうすればリニアを活用してよりよい山梨県にできるか考えてみよう！



いつまでも  
富士山を  
世界遺産に

### 世界遺産「富士山」の保全

富士山は2013年6月に世界遺産（文化遺産）として登録されました。

富士山は、標高3776mの日本一高い山です。その美しく雄大なすがたに、昔から現在まで、人々は富士山に対して特別な思いをよせてきました。また、富士山には独特の信仰や絵画や詩歌などに代表される芸術といった文化が生まれ、日本の象徴として外国でも有名になりました。まさに、富士山は世界遺産にふさわしい宝物なのです。

でも、世界遺産登録はゴールではなく、富士山を守るための新たなスタートです。みんなも富士山について学び、富士山を守る活動に積極的に参加してください。

### おもてなし条例

山梨県へ旅行に来てくれたひとびとに山梨ならではのおもてなしをすることで、旅行者がやすらぎと感動をおぼえ、またおとずれたいと思うみりよくある山梨県にするために平成23年に「おもてなしのやまなし観光振興条例」をつくりました。

山梨ならではのおもてなしをするためには、みんなが住んでいるこの山梨の価値を知り、誇りと愛着をもつことが大切です。まちなみをきれいにしたり、庭に花をうえるとといったような、ちょっとしたことでも「おもてなし」につながります。

わたしたち一人ひとりが「山梨県をよい県にしよう」と考え、何か活動することで「住んでよかった」「おとずれてよかった」と思える山梨県になります。



## 山梨県のすがた

- 総面積 4,465.27km<sup>2</sup> (令和元年10月1日現在)
- 市町村数 13市8町6村 (令和2年4月1日現在)
- 人口 812,056人 (令和元年10月1日現在)  
男 397,952人 女 414,104人
- 世帯数 339,481世帯 (令和元年10月1日現在)
- 世界遺産 富士山－信仰の対象と芸術の源泉
- エコパーク 南アルプス・甲武信
- 国立公園 富士箱根伊豆・秩父多摩甲斐・南アルプス
- 国定公園 八ヶ岳中信高原
- 県立自然公園 四尾連湖・南アルプス巨摩
- 有名な山 富士山 3,776m  
北岳 3,193m  
間ノ岳 3,190m  
仙丈岳 3,033m  
赤岳 2,899m

### 【山梨の日本一】 (令和元年)

ぶどう生産量	36,900 t	(農林水産省 作物統計調査)
もも生産量	30,700 t	(農林水産省 作物統計調査)
スモモ生産量	5,420 t	(農林水産省 作物統計調査)

### 県庁所在地

北緯	35度39分50秒
東経	138度34分6秒
標高	273m



## 山梨県のあゆみ

明治 元年(1868)	甲府に鎮守府を設置、甲斐府とする。	7年(1995)	山梨県産業展示交流館 (アイメック山梨) 開館
2年(1869)	甲斐府を廃し甲府県とする		笛吹川フルーツ公園開園
4年(1871)	甲府県を山梨県に改める	9年(1997)	山梨県環境科学研究所開所 山梨リニア実験線試験走行開始 (山梨県立リニア見学センター開館)
22年(1889)	市町村制施行	10年(1998)	山梨県立科学館開館 山梨県立フラワーセンター開園
24年(1891)	県制施行	17年(2005)	新・県立中央病院全院開院 山梨県立大学開学 県立博物館開館
大正 9年(1920)	恩賜記念の謝恩塔が舞鶴公園に完成	24年(2012)	米倉山太陽光発電所完成 新県立図書館開館
14年(1925)	県営八ヶ岳牧場開設	25年(2013)	富士山世界遺産登録 県庁防災新館完成
昭和 3年(1928)	現在の県議会議事堂完成	26年(2014)	山梨県立リニア見学センター新館開館
5年(1930)	県庁舎 (現在の別館) 完成	28年(2016)	山梨県立富士山世界遺産センター開館
22年(1947)	衆・参議院、知事、市町村などの選挙を一斉に施行 新制小・中学校 (6・3制) 発足		
38年(1963)	県庁本庁舎 (現在の本館) 完成		
53年(1978)	県立美術館開館		
57年(1982)	県民文化ホール (現・YCC 県民文化ホール) 開館 中央自動車道全線開通		
平成 元年(1989)	県立文学館開館		

## 「山梨県」名前の由来

山梨、八代、巨摩、都留の4つの群からなる甲斐の国は、明治4年11月、廃藩置県で「山梨県」となりました。「やまなし」の名前は、くだもののヤマナシがたくさんとれたことや、山をならして平地にした「山ならし」から来ているなど、たくさんの説があります。